資料１－１

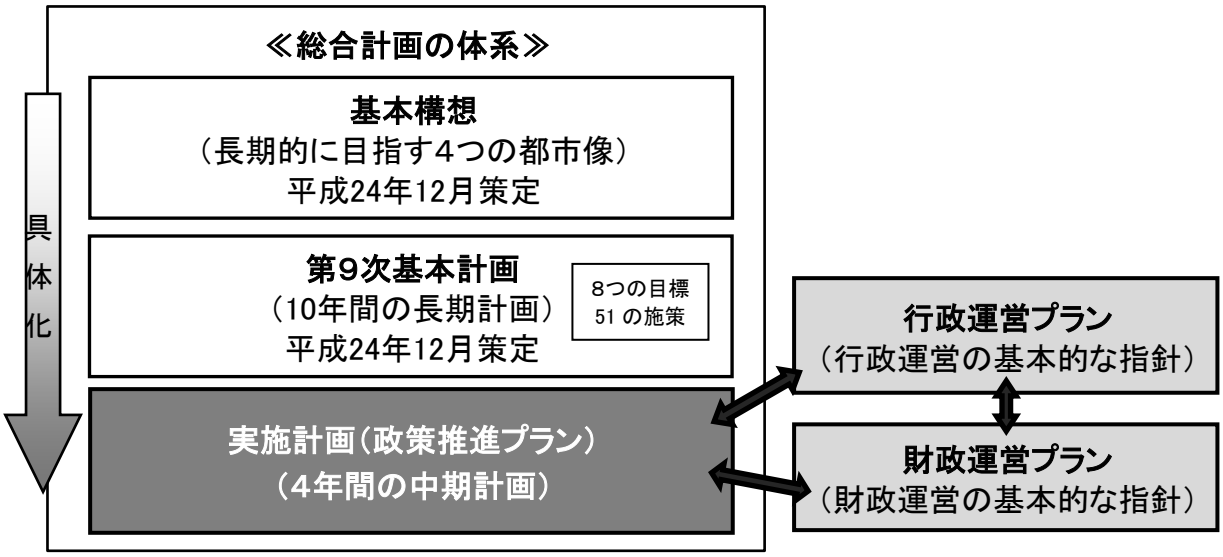
政策推進プラン（原案）の概要

政策推進プランとは

■プラン策定の趣旨

政策推進プランは、第９次福岡市基本計画の第３次実施計画として、令和３(2021)年度から令和６(2024)年度までの４年間に取り組むべき具体的な事業を示すものです。

行政運営プラン及び財政運営プランと一体的に推進することにより、必要な財源を確保し、選択と集中による重点化を図りながら、生活の質の向上と都市の成長のために必要な施策事業の推進を図ります。



■プランに掲載する事業（事業区分の設定）

政策的な優先度に基づき事業区分を設定し、重点事業に充てる財源を優先的に確保するなど、事業区分を踏まえた資源配分を行いながら、効果的・効率的に事業を推進します。プランには、重点事業、主要事業、区事業を掲載します。

区　分		説　　明	プランへの掲載
全市共通	重点事業	基本計画の目標を達成するために大きな効果・影響があり、政策的な優先度が高い事業で、優先的に資源配分を行い、重点的に取り組むもの	事業名と概要
	主要事業	基本計画の目標達成のために取り組む主要な事業	事業名
	一般事業	上記以外の事業	―
区独自	区事業	区の地域特性や独自の課題等に応じて、区ごとに取り組む主な事業	事業名と概要

■重点分野の設定、重点事業の選定

基本計画のまちづくりの目標、第２次実施計画の振り返り、福岡市の現状・課題等を踏まえ、今後４年間に優先的に取り組む施策分野を重点分野として定めます。

重点事業については、この重点分野に基づき、また、施策体系ごとの進捗や課題等を踏まえて選定します。

第２次実施計画の振り返りと今後の方向性

福岡市では、第２次実施計画に基づき施策事業を推進してきた結果、人口は 160 万人を超え、市税収入は７年連続で過去最高を更新するなど、元気なまち、住みやすいまちとして国内外から高く評価されています。

一方で、少子高齢化への対応をはじめ、防災・減災の取組み、感染症対策、地域経済の活性化、デジタル化・オンライン化の促進など、福岡市政を取り巻く課題は多岐にわたります。

こうした諸課題に適切に対応しながら、引き続き、経済的な成長と安全・安心で質の高い暮らしのバランスがとれたコンパクトで持続可能な都市づくりに取り組んでいく必要があります。

重点分野と事業構築の視点

■重点分野（重点化の考え方）

第２次実施計画の振り返り、福岡市の現状・課題等を踏まえ、今後４年間に優先的に取り組むべき施策分野を「重点分野」として設定します。

①見守り、支え合う、共創の地域づくり

・住みなれた地域で誰もが安心して暮らせる持続可能な仕組みづくりや、さまざまな主体が共に地域の未来を創り出す取組みを推進します。

・誰もが健康で生きがいを持ちながら地域社会で活躍できる生涯現役社会の実現をめざします。

②次代を担う子ども、グローバル人材の育成

・安心して生み育て、すべての子どもが健やかに成長できるとともに、女性が活躍できる環境づくりを進めます。

・社会性や公共心を持ち、心豊かでたくましい、国際性豊かな子どもの育成を図るとともに、グローバル人材の育成・定着を図ります。

③都市活力を生み出す観光・MICE、都心部機能強化の推進

・新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、交流人口の段階的な増加に取り組むなど、都市活力を生み出す観光・MICEを振興します。

・民間活力を引き出しながら、コロナに対応した都心部機能や魅力の向上、拠点間のアクセス性の強化に取り組むなど、国際競争力のある都市づくりを進めます。

④新しい価値の創造にチャレンジするスタートアップ都市づくり

・地場中小企業を支援するとともに、クリエイティブ関連産業の集積、大学や企業等が有するテクノロジーの活用などにより、新産業の振興と雇用創出を図ります。

・これからの時代に対応した新しい価値の創造にチャレンジする企業を支援するなど、グローバルに活躍できる創業の環境づくりを進めます。

■事業構築の視点

今後４年間の施策事業を構築し、推進していく上での基本的な姿勢・考え方として、以下の３つの視点を掲げます。

視点１：挑む
～変化等に柔軟に対応し、新たな発想と手法で挑戦し、スピード感をもって実践します
視点２：繋げる
～市民・地域・ＮＰＯ・企業など、多様な主体の力を引き出し、連携・共働を進めます
視点３：活かす
～社会資本や自然・歴史・文化など、福岡の資源や魅力を磨き、最大限に活用します

重点事業

重点事業は、基本計画の目標を達成するために政策的な優先度が高い事業で、優先的に資源配分を行い、重点的に取り組むものです。

プラン原案に掲載している重点事業の４年間の事業費（一般会計）は、約 1,700 億円と見込んでいます。（商工金融資金を除く）

事業費は現時点の見込額であり、年度ごとの予算編成で精査し、確定していきます。事業の実施にあたっては、事業手法の工夫・見直し等による事業費の縮減に努めるなど、効果的・効率的に事業を推進します。

★:新規

施策	事業名	局	頁
目標１：一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている			
1-1	ユニバーサル都市・福岡の推進	総企	17
	ベンチプロジェクト	保福、住都道下	17
	バリアフリーのまちづくりの推進（道路、バス、鉄道駅等）	保福、道下住都、交通	17
1-2	人権教育・啓発の推進（ハートフルフェスタの開催等）	市民	19
	障がいを理由とする差別解消に向けた取組み	保福	19
1-3	健康づくりの推進（特定健診・特定保健指導事業、★オーラルケア 28（にいはち）プロジェクト）	保福	20
	高齢者の活躍支援	保福	20
	買い物等の生活支援	保福	20
	介護予防・重度化防止に向けた取組み	保福	21
1-4	★文化芸術を活用した賑わい創出	経済	22
	拠点文化施設整備（市民会館の再整備）	経済	22

施策	事業名	局	頁
1-6	地域ケア会議等による関係機関・団体との連携推進	保福	23
	介護基盤の充実（地域密着型サービス事業整備費助成、特別養護老人ホーム建設費助成）	保福	24
	★認知症施策の推進	保福	24
	★成年後見制度の利用促進	保福	24
	障がい者の「親なき後」の支援（地域生活支援拠点等の機能の強化、障がい者グループホーム設置促進等事業）	保福	25
	障がい者の就労支援（ときめきプロジェクト）	保福	25
	★生活困窮者への支援（生活自立支援センター運営事業）	保福	25
1-7	妊産婦に対する産前・産後支援の充実（産後サポート事業）	こども	26
	子どもを望む方々への支援（★不妊・不育にかかる治療費等助成）	こども	26
	保育士の人材確保（就職支援、就労継続支援）	こども	26
	多様な保育サービスの充実（特別支援保育（さぽ～と保育）事業、病児・病後児デイケア事業）	こども	26
	★障がい児の支援（療育・支援体制の充実強化）	こども	27
	留守家庭子ども会事業	教委	27
	★子ども家庭支援体制の充実（子ども家庭支援センター）	こども	27
	児童虐待防止対策の強化（虐待防止等強化事業、★子どもショートステイ）	こども	27
	子どもの貧困対策の推進（子どもの食と居場所づくり支援事業）	こども	27
	社会的養護体制の充実（里親養育包括支援（フォスタリング）事業）	こども	27
1-8	学びの保障(学力パワーアップ総合推進事業、★ＧＩＧＡスクール構想推進事業、★ジョイントクラス事業)	教委	29
	教育実践体制の整備（少人数学級、一部教科担任制、少人数指導）	教委	29
	特別支援教育の推進(学校生活支援員の配置、特別支援学校・特別支援学級整備)	教委	30
	小学校外国語活動支援事業	教委	30
	ネイティブスピーカー（外国人英語指導講師）配置事業	教委	30
	アントレプレナーシップ教育の推進	教委	30
	いじめ・不登校等の未然防止・早期対応（いじめゼロプロジェクト）	教委	31
	心のケア・相談体制の強化（スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー活用事業、★ＳＮＳを活用した教育相談体制構築事業）	教委	31

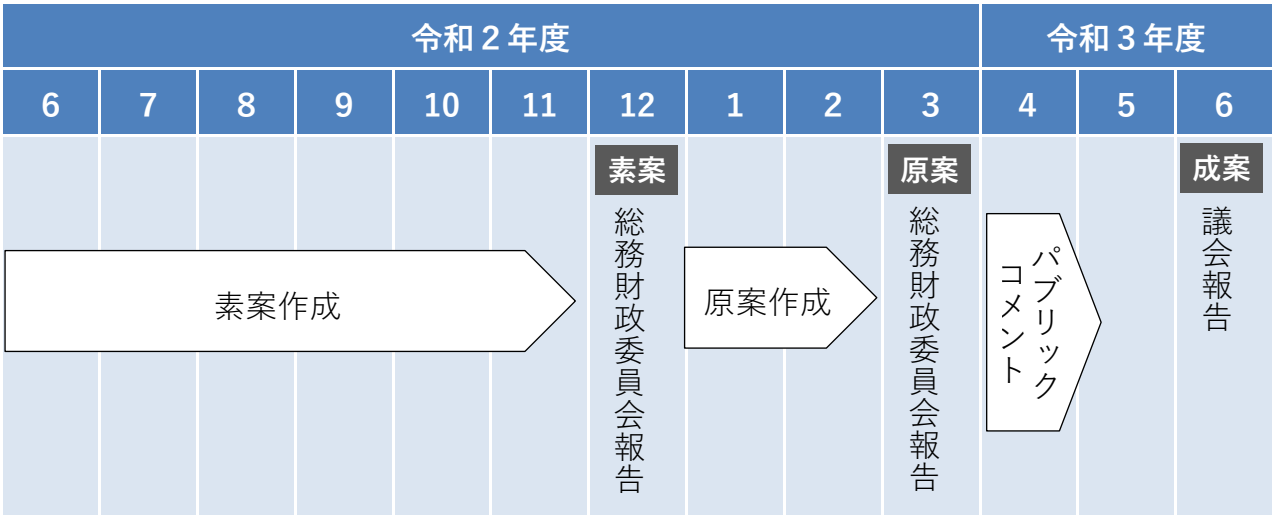
施策	事業名	局	頁
1-8	放課後等の遊び場づくり事業（わいわい広場）	教委	31
	★若者に関する総合的な支援・連携体制の整備	こども	31
	学校規模適正化事業（西都地区新設小学校整備、アイランドシティ地区新設小学校整備、元岡地区新設中学校整備）	教委	31
	★特別教室空調整備	教委	32
目標２：さまざまな支え合いとつながりができている			
2-1	共創の取組みの推進（共創自治協議会事業、共創の地域づくり推進事業）	市民	35
	魅力・絆・担い手づくりの推進（自治会・町内会の活動支援）	市民	35
2-2	公民館の機能強化	市民	36
2-3	地域での支え合い活動支援	保福	37
目標３：安全・安心で良好な生活環境が確保されている			
3-1	防災・危機管理体制の充実・強化（★災害対策本部機能の充実・強化、★災害時における電源確保、物資輸送体制の強化、受援・支援体制の強化）	市民	43
	地域防災力の向上（★避難行動要支援者名簿の活用推進、自主防災活動の促進、避難所運営体制の強化）	市民	44
	消防施設の整備・充実（中央区における消防署所の再編整備）	消防	44
	消防・救急体制の充実（救急需要対策の強化）	消防	44
	公共基盤施設の耐震対策（水道・下水道施設）	道下、水道	44
	災害に強い道づくり（無電柱化の推進）	道下	45
3-2	身近な生活道路の改善（歩行空間の整備・交通安全対策）	道下	46
	西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）	道下	46
	浸水対策の推進（都心部の浸水対策等）	道下	46
	河川整備（★香椎川事業間連携河川事業）	道下	46
3-4	自転車安全利用推進事業	市民	48
	車道における自転車通行空間整備の推進	道下	48
	モラル・マナー向上市民啓発事業	市民	48
3-5	地域防犯力強化事業	市民	49
	★繁華街対策事業	市民	49
	街頭防犯カメラ設置補助事業	市民	49

施策	事業名	局	頁
3-5	飲酒運転撲滅対策事業	市民	49
3-7	★感染症対策の充実	保福	51
目標４：人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている			
4-1	市民・事業者の省エネ対策（自動車部門）	環境	54
	再生可能エネルギーの導入・利用促進（★再生可能エネルギー由来電力の利用促進）	環境	54
4-2	家庭ごみの減量・資源化推進（古紙の資源化、プラスチックごみ・食品ロスの削減推進等）	環境	55
	事業系ごみの減量・資源化推進（古紙・食品廃棄物の資源化、プラスチックごみの削減推進等）	環境	55
4-3	緑化の啓発・推進（★一人一花運動の推進等）	住都	56
4-4	九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり	住都	57
	青果市場・簀子小学校跡地活用の推進、冷泉小学校・こども病院跡地活用の検討	住都	57
	七隈線沿線のまちづくり推進（橋本駅周辺地区）	住都	57
	動植物園再生事業	住都	57
	市街化調整区域の活性化（民間事業者等による地域活性化支援）	総企	58
4-5	地下鉄七隈線延伸事業の推進	交通	58
	都心拠点間の交通ネットワーク強化の検討	住都	58
	交通マネジメント施策の推進	住都、道下	59
	生活交通確保にかかる支援	住都	59
4-6	公園における民間活力の導入	住都	60
	都心のエリアマネジメントの推進	総企	60
目標５：磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている			
5-1	歴史文化を活かした観光振興	経済	64
	鴻臚館・福岡城の整備（鴻臚館跡整備事業、福岡城跡復元整備事業）	経済	64
	★博多旧市街プロジェクト	経済、道下	64
	★海辺を活かした観光振興事業	経済、道下	65
5-2	セントラルパーク構想の推進	住都、経済	65

施策	事業名	局	頁
5-3	快適で高質な都心回遊空間の創出	住都、道下	66
5-4	国内を代表するＭＩＣＥ拠点の形成	経済	67
	ＭＩＣＥ誘致推進事業	経済	67
5-5	国際スポーツ大会等の誘致・開催（世界水泳選手権福岡大会開催、スポーツコミッション事業）	市民	68
5-6	★九州広域連携誘客事業	経済	69
	クルーズ客船誘致活動の推進	経済	69
目標６：経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている			
6-1	★元岡地区における研究開発次世代拠点の形成	経済	72
	★エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進	経済	72
	水素リーダー都市プロジェクト	経済	72
	産学官民連携による国際競争力強化事業	総企	72
6-2	重点分野の企業誘致推進事業	経済	73
	企業立地促進制度の実施	経済	73
	★国際金融機能誘致	経済	73
6-3	商工金融資金・金融対策	経済	74
	★企業間取引デジタル化推進	経済	74
	★商店街を応援する組織づくりへの支援	経済	74
	商店街が取り組む地域課題解決への支援	経済	74
	伝統産業の振興	経済	74
6-4	多様な担い手の育成・支援（就農応援事業、★農福連携推進事業）	農水	75
	農水産物のブランド化推進（農産物ブランド創出・販路拡大事業、水産業みらい投資推進事業）	農水	76
	★アグリＤＸプロジェクト	農水	76
	★鮮魚市場の機能更新・向上事業	農水	76
	★油山市民の森等リニューアル事業	農水	76

施策	事業名	局	頁
目標７：創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している			
7-1	国家戦略特区等を活用した創業環境の充実・支援（スタートアップカフェの運営、スタートアップ支援施設の運営、★スタートアップ拠点都市形成事業、スタートアップビザ等）	経済	79
	スタートアップの推進（グローバルスタートアップ推進事業、スマートシティ推進事業）	総企	80
7-3	クリエイティブ関連産業の振興（ゲーム、映像、ファッション、音楽、デザイン等）	経済	81
	クリエイティブ・エンターテインメント都市づくり推進事業	経済	81
7-5	女性活躍推進事業	市民	82
目標８：国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている			
8-1	都心部のまちづくりの推進	住都	86
	ウォーターフロント再整備の推進	住都	86
	★天神通線整備事業	道下	86
8-2	アイランドシティ整備事業（まちづくりエリアの都市基盤施設の整備、住宅市街地総合整備事業）	港空､住都	87
	海とみどりを活かした住空間づくり（アイランドシティ環境共生型まちづくりの推進）	港空	87
	九州大学学術研究都市推進機構との連携	経済	88
	九州大学移転に伴う西部地域のまちづくり（伊都キャンパス周辺のまちづくり、アクセス道路の整備、都市基盤河川改修事業）	住都､道下	88
8-3	アジアビジネス促進・支援事業	経済	89
8-4	空港機能の強化（福岡空港の滑走路増設）	港空	90
	福岡高速３号線延伸事業（福岡空港へのアクセス強化）	道下	90
	博多港の機能強化	港空	90
8-5	アジア太平洋こども会議・イン福岡	こども	91
	グローバル人材育成・留学生支援	総企	91
8-6	福岡市の「強み」を活かした国際貢献・ビジネス展開（環境分野、水道分野、下水道分野）	総企､環境 道下､水道	92
8-8	在住外国人の生活環境整備事業	総企	93
	在住外国人児童生徒等の教育環境整備・充実（子ども日本語サポートプロジェクト）	教委	93

【参考】策定スケジュール


令和２年度
令和３年度
6
7
8
9
10
11
12
1
2
3
4
5
6
素案
原案
成案
素案作成
原案作成
パブリックコメント
総務財政委員会報告
総務財政委員会報告
議会報告